

高品質な設計を実現するための

セミナーご案内 関連部署へご回覧願います

コロナ感染 予防対応!

WEB受講 可能!

## 構想設計から詳細設計までを 3次元CADだけで行い 設計の高度化と高品質化を実現する手法

- ◆日時：2024年6月26日(水)10:00～16:30
  - ◆会場：TH企画セミナールームA ※会場/WEB 選択可 (東京・JR田町駅下車 徒歩約6分)
  - ◆受講料：(消費税等込) 1名:49,500円  
同一セミナー 同一企業同時複数人数申込の場合 1名:44,000円
  - ◆受講資料：製本テキスト(受講料に含)  
※別途テキストの送付先1件につき、配送料1,210円(内税)
- ※1週間の録画視聴あり(当日の出席・欠席の有無は問いません)

### 3次元設計開発の必要性・方法論、3次元CADを利用した設計のノウハウの管理・運用、図面レス(MBD)の導入準備、3次元設計導入方法について、フル3次元で構想設計から設計検証まで行えるように、失敗事例を交え分かりやすく解説する特別セミナー!!

【講師の言葉】

製造業への3次元CADの導入が進んでおりますが、その利用度合いにバラつきがあることが最近の経済産業省の調査で明らかになっています。モデリングだけでの利用では、製品開発の高度化や効率化が期待できず、3次元CADの導入効果が上がりません。

本講座は、構想設計段階から3DCADを積極的に利用し、かつ3Dデータと2Dデータの組み合わせにより設計意図をより明確に伝える手法を提案します。すなわち「設計の高度化」と「設計アウトプットの高品質化」を一気に目指します。また構想設計を題材に、3DCADにより「簡単な検討」を容易に行う「設計ツール」としての利用方法や、3D設計を立ち上げるための設計マネジメント術も解説します。

【受講形式】会場・WEB


【受講対象】・3次元CAD導入責任者の方 ・3次元設計開発の効果を最大化したい方  
・3次元設計の導入を検討されている方 ・設計のノウハウを効率的に再利用したい方  
・3次元CAD初心者の方

【予備知識】設計一般知識、3DCADの基礎知識

【習得知識】1)フル3次元で構想設計から設計検証まで行うことができます。  
2)3次元設計開発の必要性、方法論を社内ですべて説明できます。  
3)3次元CADを利用した設計のノウハウの管理と運用ができます。  
4)図面レス(MBD)の導入準備ができます。  
5)失敗事例から3次元設計導入方法を学べることができます。

【受講生の声】・再発防止と未然防止の手法について、学習できてよかった。自社に当てはめた際に、どこから着手していけば良いかはあまり想像できなかったが、今回のセミナー内容をチーム内で共有するところから始めて、設計品質の向上に努めていきたいと思った。  
・3D単独図の効果、課題について深く聞きたかったが、3Dを初めて導入する方向への、実務詳細の部分が多かったので、参考になる部分が少なかった。  
・solidworksの具体的な手法が学べてよかった。また、知らなかった機能や手法を色々知る事ができてよかったです。

講師著書：  
めっちゃ、メカメカ!強度設計  
壊れない部品のカタチって、  
どうやって決めるん!  
(日刊工業新聞社)を呈呈します。



### ◆申込書・2024年6月26日(水)「構想設計から詳細設計までを3次元CADだけで行い 設計の高度化と高品質化を実現する手法」

会社名	〒	住所
TEL		FAX
正式所属		正式所属
受講者名		受講者名
E-mail		E-mail
振り込み 予定		通信欄

### ◆ プログラム ◆


【講師】3Doors 株式会社 代表取締役 高橋 和樹 先生  
SOLIDWORKS社 ソリューションパートナー 東京大学 工学部 非常勤講師(3次元設計)

- 1-1 開発プロセスと構想設計
  - ① 開発プロセスのステップにおけるCADの適用範囲
  - ② 構想設計における2次元構想と3次元構想の使い分け
- 1-2 いい加減な構想設計による手戻りの増大
  - ① 従来型2次元構想設計の限界
  - ② 手戻り例とその工数を検証する
- 1-3 構想設計で検討すべきこと
  - ① 機構を持つ製品の場合
  - ② 意匠形状を持つ製品の場合
- 1-4 3Dによる構想設計とその効果
  - ① 3DCADで構想設計ができるか
  - ② 具体的な3DCADでの構想設計方法
  - ③ 3DCADが実現するフロントローディング
- 1-5 3D構想設計の実例とテクニック (SolidWorks編)
  - ① 各種の製品での3次元設計例
- 1-6 3DCADで簡単な検討を容易に行うコツ
  - ① コンフィグレーションの活用方法(SolidWorks編)
  - ② 設計に役に立つTips集
- 2-1 契約書としての2次元図面の必要性
- 2-2 3次元単独図(MBD)の活用方法
- 2-3 2次元—3次元のハイブリッド図面の活用方法 (e-Drawings編)
- 3-1 3Dモデルデータで表現できる設計情報とは?  
(設計意図をより正しく伝える2D情報のあり方と作法)
  - ① 3次元注記の現状と活用方法
  - ② 色などの属性情報の活用方法
- 3-2 現状の後工程や協力企業への設計情報の伝え方
  - ① 関係部署、協力企業が必要としている設計情報とは
  - ② 情報の伝達方法とツールの利用方法
- 3-3 全社ならびに協力企業を巻き込んだ設計情報改革の進め方
  - ① 失敗から学ぶ設計情報(3次元設計)改革
  - ② ステークホルダーを巻き込む改革
  - ③ コンサルタントを活用して改革を加速する

◆セミナーお申込要領

●申し込み方法  
・弊社ホームページの申込欄又は、FAXかE-mailにてお申し込みください。  
・折り返し、受講票、請求書、会場案内図をお送り致します。  
・開催日の8日前以内のキャンセルは、お受け致しかねますので、必要に応じ代理の方のご出席をお願いします。  
・開催日の8日前以内のキャンセルの場合、受講料の全額を申し受けます。

●お支払い方法  
受講料は原則として開催前日までにお支払い願います。経理上、受講料のお支払いがセミナー開催後になる場合は、お支払日をお知らせ願います。振り込み手数料は御社の御負担にてお願いします。

●申込先  TH企画 セミナーセンター 株式会社 TH企画  
〒108-0014 東京都港区芝4-5-11-5F  
TEL:03-6435-1138  
FAX:03-6435-3685  
E-mail:th@thplan.com

検索 TH企画 → サイト内検索 0626 (開催日)

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。  
<https://www.thplan.com/>